

〈第32回〉 楠6町内子ども会(2) 「廃品回収」

育成会会長 山下昌子

令和3年11月14日(日) 廃品回収を行いました。

回覧で廃品回収のお知らせをしていたので、家の前にたくさん出していただいていた

公園に集合して、子ども達は周辺の家をまわって集めに行ったり、車に積み込んだのを下ろす手伝いをしたりしてくれました。

アルミ缶と、スチール缶の違いや、これは何ゴミ？と分別のやり方も学べたと思います。



自治会の方々もお手伝いに来てくださいました。なかなか町内会の方との交流がなかったので、一緒に活動ができて良かったです。

トラックへの積み込みが終わると自治会の方と、業者の方に子ども達みんなで、「ありがとうございました」とあいさつをして、頑張ったご褒美のお菓子とジュースをもらいました。

廃品回収はみんな一生懸命頑張ってくれるので、今後も続けていきたいと思います。



一人ひとりの小さな活動が大きな力に！



ヤッター！ 活動を終えての達成感・満足感いっぱいです。

《 事務局から 》

事務局長 白石和典

- ① 早速の活動報告ありがとうございました。廃品回収（資源物回収等）は多くの子ども会で行われているようですが、活動報告があったのは初めてです。どこの子ども会も似たような内容かも知れませんが、今回の報告のように写真があるのでその様子がよく分かりました。子ども達がそれぞれ協力して回収物を運んで、トラックいっぱいになっているようですね。
- ② 回覧で町内に回収のお知らせをして協力を依頼したり、自治会の方々が手伝ってくださったりと町内あげての活動になり、地域の人たちとの絆がより深まって良かったですね。
- ③ 今回の活動で、子ども達は、アルミ缶とスチール缶の分別等を学ぶと同時に、リサイクルの大切さも感じ取ったことでしょう。この様な「資源を大切に活動」の積み重ねが、SDGs（持続可能な開発目標＝2015年国連で採択、熊本市も推進）の推進にもなります。子ども会の小さな活動が世界の大きな活動と繋がっているのです。会長さんが言うておられるように、これからも皆さんでどうぞ続けてください。



楠6町内子ども会の益々のご活躍と子ども達の健やかな成長をお祈りします。